

農業の新しい

アグリアライアンスの形

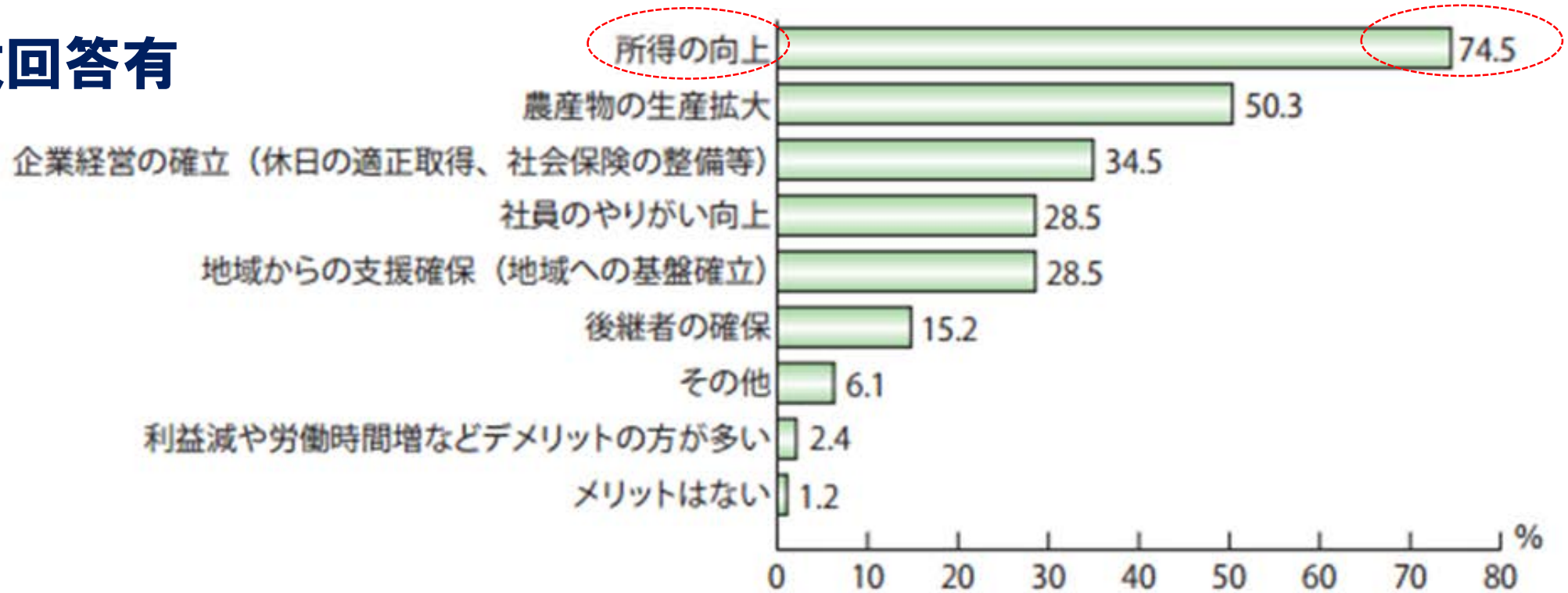
『食の寄り道』

協賛会員の募集のご案内

有限会社 百商 代表取締役 高濱 一昭

6次産業化のメリット

複数回答有



資料：(株)日本政策金融公庫「農業の6次産業化に関するアンケート調査結果」(平成23(2011)年12月公表)

注：6次産業化に取り組む農業者297先を対象として、平成23(2011)年7～9月に実施したアンケート調査(回収率55.6%)

所得の向上：74.5%に繋がっている

6次産業化における黒字までの年数

百商

(経営部門別) (単位：年)

部門	平均 操業年数	黒字化年数		
		平均	最短	最長
全体	13.5	4.1	0	25
稲作	8.4	4.4	1	15
野菜	10.8	2.2	0	9
養豚	16.2	8.8	2	25
酪農	16.7	1.8	0	3
果樹	18.9	4.5	0	15

(業態別) (単位：年)

部門	平均 操業年数	黒字化年数		
		平均	最短	最長
全体	13.5	4.1	0	25
直接販売	12.8	3.5	0	25
農産物加工	13.4	4.3	0	25
農家レストラン	14.5	3.1	0	10

資料：(株)日本政策金融公庫「農業の6次産業化に関するアンケート調査結果」(平成23(2011)年12月公表)

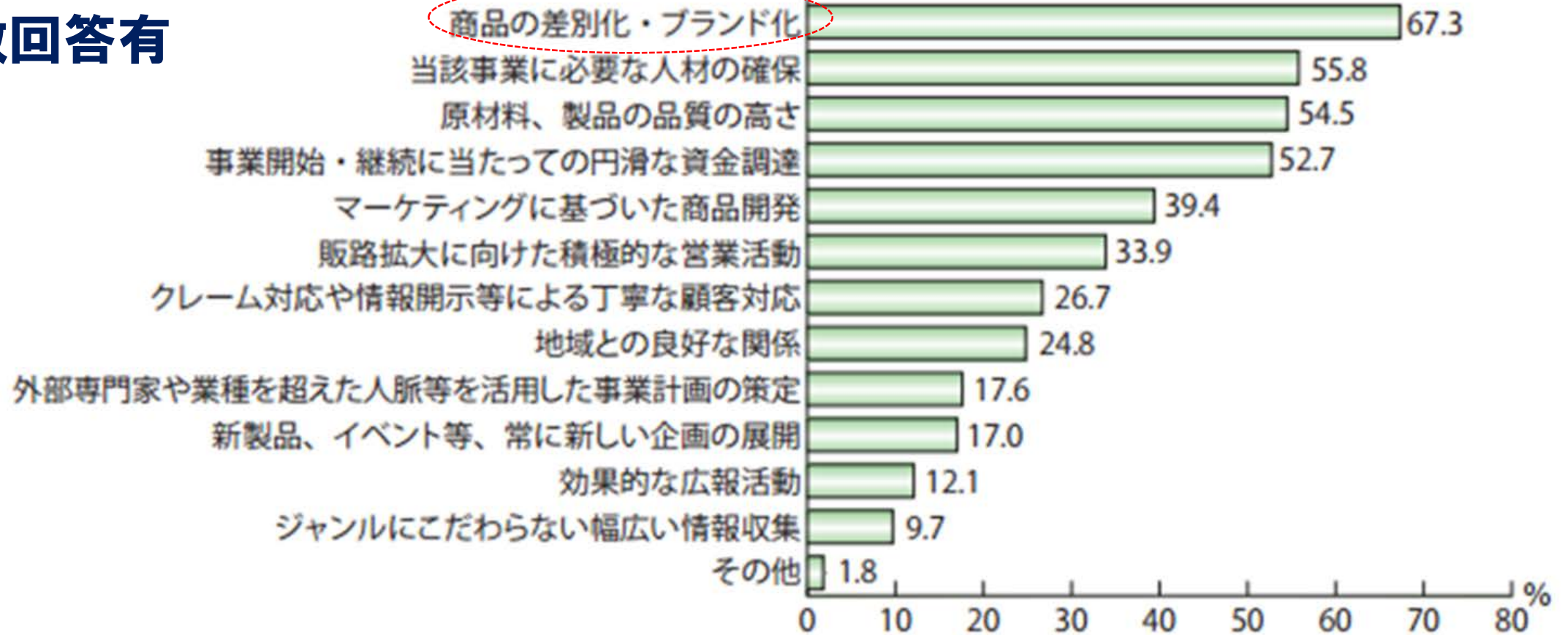
注：図3-10の注釈参照

全体平均：4.1年。最長25年。

資金的余裕と精神的余裕が必要と回答

6次産業化の重要なこと

複数回答有



資料：(株)日本政策金融公庫「農業の6次産業化に関するアンケート調査結果」(平成23(2011)年12月公表)

注：図3-10の注釈参照

商品の差別化・ブランド化が1位 67.3%

ブランド化が難しい



商品を作ったが売れない



ブランディング(開発面)が難しい原因

顧客のニーズにあった商品が
作れない(マーケティング)

開発ノウハウがない

多くの課題



ブランドイメージ確立が難しい原因

単独申請
個々で実施

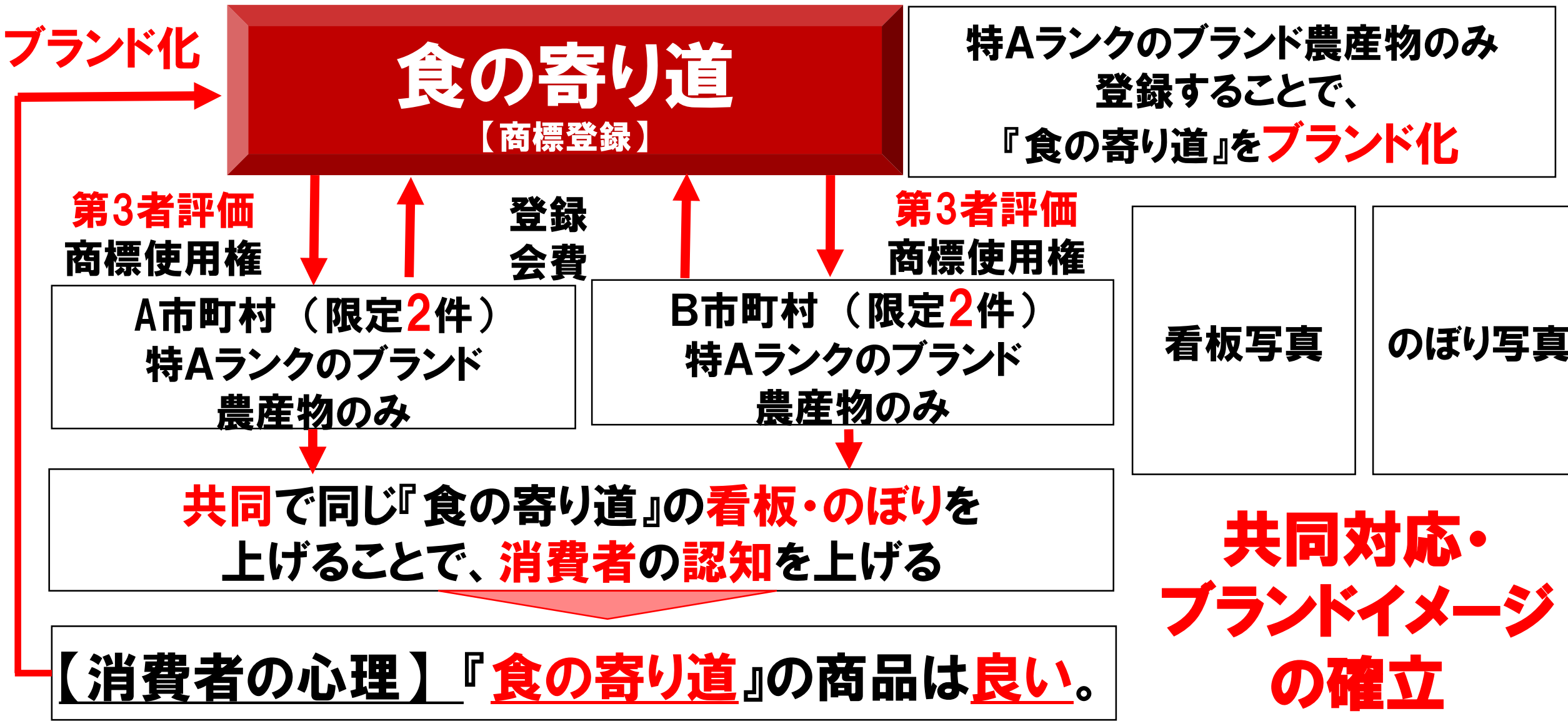
広告が弱い時代
(他者評価)

広告コスト
がかかる

認知に時間
がかかる

ブランドイメージ確立 ⇒ 第三者評価・共同対応が必要

『食の寄り道』とは？



ブランドイメージ効果

農家のメリット

- ① 自ブランドを良いという**第3者評価**を得ることが出来る（2業者程度）
- ② 1業者で自ブランドを売込むより**共同で売込む方が容易**
⇒**広告コスト削減**
- ③ **観光感覚**で直売所に立ち寄って頂くことで**客数増**

1社で難しい**ブランディング**を**共同で実施**することが出来る

消費者のメリット

- ① 『食の寄り道』に立ち寄ればブランド農産物が**すぐに**手に入る。
- ② 共同ブランディングでの『**安心**』
- ③ 店舗を周ることで新しいブランド農産物に**出会える楽しみ**
- ④ **鮮度が良く、美味しいものを顔が見える直売所から直接購入**できる

道の駅感覚で楽しく立ち寄れる
ブランド農産物直売所

ブランド農産物の**登録業者**が**増える**ほど**相乗効果**

『食の寄り道』サイト開設

消費者

消費者

小売店

検索

検索

食の寄り道サイト

閲覧・購入

閲覧・購入

農家様サイト

インターネットを活用し、
更に販売機会を増やす予定

大手小売店からの商材検索
としても活用される可能性

告知活動

農家

農家

食の寄り道

単体では
告知が弱い

共同で
告知力強化

消費者

共同ブランドにより、
マスコミ媒体から認知が高まる

新聞・雑誌・TV等の公共性の
高い取材告知

- ・消費者の信頼性が高い
- ・各農家の商品も紹介される可能性

ブランドの効果

スケールメリットを活かしたコスト削減・販路拡大効果

物流効果

農家

農家

食の寄り道

物流コスト交渉困難
コストがかかる

まとめて交渉
ができる

物流業者（燃料コスト増で更に増える）

物流コスト = 量と距離

- ・日本郵便を活用した物流コストの削減
- ・参加企業数によって物流コストを削減できる仕組みを構築済み。
- ・会員企業限定での物流コスト削減を実現。

販路拡大効果

農家

食の寄り道

量が確保
できない

量をまとめて
交渉ができる

大手小売店・日本郵便

- ・日本郵便店頭パンフレット設置及び申込対応可能（有償）
- ・大手小売業と取引可能性
- ・通常より価格を上げて交渉

百貨店
10,000円

百商価格
8,000円

市場価格
5,000円

有限会社 百商(幹事会社機能)

第3者評価 町一番集まれ (商品の評価)

- ・厳正な評価基準での評価登録
- ・商標権付与

協賛企業募集

- ・各関連機関での講演
- ・ブランド農産物協賛交渉

『食の寄り道』 広報活動

- ・マスコミへの広報活動
- ・講演活動
- ・ホームページ告知

物流コスト 交渉

- ・日本郵便との交渉済み。
- ・参加数によりコスト削減

取引先拡大 交渉

- ・日本郵便との交渉済み
- ・更に大手小売との交渉も実施。

**日本全国に『食の寄り道』の輪の拡大
全国的なブランドに成長させていきます!!**

協賛農家様へお願い

依頼事項

①

『食の寄り道』へ出品される農産物の
第3者評価へのご協力

依頼事項

②

『食の寄り道』共通ブランドの使用

看板

共通の看板設置：
300千円程度
(大きさによって異なります)



のぼり

入会時に10本支給
それ以降は
必要に応じて注文



依頼事項

③

『食の寄り道』の会費 入会金：**5**万円(税別) 月：**1**万円(税抜)

**6次産業化の課題と
地方創生に農家の視点で取り組む
アグリアライアンス事業
多くの農家と共に**成長**を図りたい
新しい流通システムに**参加**し
収益を上げませんか**

【お問合せ先】 有限会社 百商

住所: 〒869-1232 熊本県菊池郡大津町高尾野794-2

TEL: 096-293-3934 担当: 高濱(タカハマ)迄